

Opto mechanic Engineer

株式会社ワープスペースでの募集です。 光学設計（レンズ設計・鏡筒設計など）のご...

Job Information

Recruiter
JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company
株式会社ワープスペース

Job ID
1622450

Industry
Machinery

Job Type
Permanent Full-time

Location
Ibaraki Prefecture

Salary
7 million yen ~ 10 million yen

Work Hours
09:00 ~ 18:00

Holidays
【有給休暇】入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 祝日 夏季休暇 年末年始

Refreshed
November 12th, 2026 14:59

General Requirements

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2397902】
光通信端末の相互運用性評価試験システム（衛星間間および衛星地上間の伝搬路模擬環境における補足追尾および通信動作の評価系、デジタルツインでの動作シミュレーションに必要な光端末の機械的動作パラメータ取得装置）の開発をリードいただきます。

◆業務内容
●評価試験用光学テストベンチの開発リード
・要件定義を行う（どう測定するか、どう模擬するか）
概念設計、基本設計を自身で進める
詳細設計は外部と連携

●光学シミュレーション
・概念設計、基本設計を自立して実施
（Pythonなり）光学シミュレーションソフト等を駆使して要件を満たすかの基本検討を自立して進める
●詳細設計に基づいた部品選定・装置選定およびシステム構築・構築後のシステム評価
・要件が満たされているか、試験系の評価
●構築した試験系を用いた光通信端末間の相互運用性評価検証の実施と外部利用者に向けた利用環境の整備（試験手法や手順・マニュアルなどの整備）

■同社について
2016 年、筑波大学の研究室から立ち上がった宇宙ベンチャーカンパニー。
宇宙空間における光通信を使った新しい通信インフラサービス実現を目指しています。このサービスが実現できれば、4 兆円の市場規模（年 10%成長）を持つ衛星事業者の課題をドラスティックに解決することができます。
政府からの補助金対象に選ばれるなど、宇宙ビジネスが民間に移る今、国内外から期待されている企業です。

Required Skills

【必須スキル】
●光学系に関する実務経験
・光学センサ / 光学ヘッド / 受光系などの設計・評価
●社内ステークホルダおよび外注・委託先と技術的な会話・折衝ができるコミュニケーション能力

【歓迎スキル】
●宇宙コンポーネント開発企業での電気系・コンポーネント系のご経験
●ECSS / JAXA / NASA 等の宇宙関連規格・ガイドラインに基づく設計・試験経験
●海外パートナー・ベンダーとの英語による技術コミュニケーション経験

【求める人物像】
●未経験の技術領域にも自ら飛び込み、手を動かしながらキャッチアップできる方
●ミッション・衛星・光モデム・地上系といった全体像を俯瞰し、システムとして考えることを楽しめる方
●スタートアップのスピード感や環境変化を前向きにとらえ、自律的に課題を見つけて解決に動ける方

Company Description

■事業内容1. 光データ中継サービス「WarpHub InterSat」の開発・提供 中軌道（MEO）に配備する3基の光通信中継衛星を介し、低軌道（LEO）を周回する地球観測衛星と地上局との間を常時オンデマンドで結ぶ、準リアルタイム・大容量のデータ中継サービス。2. ソフトウェア定義マルチプロトコル光通信モデム「HOCSAI」の開発・販売 異なる光通信規格や端末間の互換性を確保し、地上から月軌道を含む非地上系ネットワークまでシームレスな接続を実現する「翻訳ブリッジ」モデム（2027年以降より販売開始予定）。3. デジタルツイン宇宙環境シミュレータ「DTS（Digital Twin System）」の開発・販売 スケジューリングからリアルタイム運用に至るまで、光通信衛星運用プロセス全体を模擬し、最適な技術実装や運用計画の策定を支援する高精度ミッション解析・運用支援ツール（2027年以降より販売開始予定）。